

# 放課後等デイサービス 自己評価表 調査結果(2023年度)

- アンケート配布数(対象者数) : 10名      回答数 : 10名      回収率 : 100%
- アンケート実施 : 2023年10月

## 環境・体制設備

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切あるか	7	70			3	30
2	職員の配置数は適切であるか	10	100				
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	100				

### 【改善目標、工夫している点など】

- 1
  - ・児童用のトイレがもう1つあれば良いと思う。
  - ・勉強スペース、ゆっくり過ごすスペースなど分けている
  - ・活動内容によってテーブルを移動させたりパーティションを立てる等環境を変えている
  - ・児童同士の接触・怪我・走るなどが常にあるので目を離さない、すぐに介入できる距離にいる
  - ・1人当たり3平方メートル以上確保している
  - ・児童が安全に動き回れるスペースがある
  - ・物理的に距離が近い場合は声掛けを行い、十分なスペースを確保して活動できている
  - ・できるだけ障害物になるような物を置かず普段から訓練室の環境整備を意識している
  - ・適切である
  
- 2
  - ・適切である
  - ・児童に目が届くように協力している
  - ・児童の人数に対して適切に配置されていると思う
  - ・訓練室に児童がいる場合の職員のやるべきことの優先順位を考える
  - ・人員配置を適切に行なっている
  - ・数人休んでも業務に支障が出にくい
  - ・利用児童が多い日の活動内容など人員を考慮して決めるようにしている
  - ・その日の職員配置によって活動内容をもう少し考えていきたい
  - ・毎月、人員配置と常勤換算を確認しているので適切である
  
- 3
  - ・事業所内に段差はない。またトイレは車椅子でも使用出来る程の広さがあり手すりも設置されている
  - ・部屋に段差がない
  - ・段差がないので、子供達が過ごすのに安全だと思う
  - ・事業所内、全てバリアフリー化されており、自動たちは安心して過ごせていると思う
  - ・適切であると思う
  - ・全てバリアフリーである
  - ・段差がない
  - ・施設内は全てバリアフリー化されている
  - ・最低限のバリアフリー化はされているので、定期的に安全確認をしたい
  - ・施設内全てバリアフリー化されており、適切に配慮がなされている

# 業務改善

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	9	90			1	10
5	保護者向け評価表を活用等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	10	100				
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	70			3	30
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	60	4	40
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	100				

## 【改善目標、工夫している点など】

- 4 ・毎朝のミーティング時や月1回の職員会議などで全体で話し合ったり、必要時には適宜話し合いを行ったりしている
- ・自己目標シートによって目標設定と振り返りを行っている
  - ・目標や計画を立て、日々振り返って反省や改善に繋げている
  - ・常に振り返って最善を考えている
  - ・職員会議にて実施している
  - ・周知されてきている
  - ・職員間でミーティング等意見交換を行い、情報共有を行なっている
  - ・パート職員への共有ができていない時がある為必ず行いたい
  - ・毎朝のミーティングや毎月職員会議やケース会議を開催し、参加できなかった職員にも周知できるよう、申し送り記録や会議録で情報共有を行っている
- 5 ・年に1回保護者向け評価表を使用しアンケートを実施している。
- ・保護者へのアンケートを行っている
  - ・保護者の話を聞き、支援計画等に取り入れている
  - ・考えて話し合っ改善に努めていると思う
  - ・LINEなどを活用して保護者との連携を図っている
  - ・保護者からの意向や要望になるべく応えられるよう、職員間で周知出来るようにしていると思う
  - ・回覧されている
  - ・保護者からの連絡や要望を職員で共有し、検討できていると思う
  - ・保護者向け評価表アンケートを実施することによって、保護者の意見に耳を傾け、改善点を考えている
  - ・年1回、保護者向け評価表アンケートを実施し、結果に基づいて検討会を行い改善に努めている
- 6 ・ホームページで公開している
- ・会報などで公開はしていないが、事業所内研修で検討会を行っている
  - ・公開している
  - ・ホームページに公開している
  - ・全部は公表しなくても良いと思う
  - ・公表している
  - ・わからない
  - ・ホームページで公開している
  - ・結果を公開して向上している
  - ・集計後にホームページに公開し、保護者へもLINEで知らせている

- 7 ・分からない  
 ・現時点では第三者による評価は行っていない  
 ・分からないが、多分行っていない  
 ・外部評価は行っていない  
 ・業務改善につなげている点もあると思う  
 ・していない  
 ・わからない  
 ・わからない  
 ・現時点で外部評価を行っていない
- 8 ・月に1回以上事業所内研修を行なっている  
 ・身体拘束や感染症対策の事業所内研修を行っている  
 ・定期的に研修を行い、職員の意識改善などを行っている  
 ・毎月行っている  
 ・毎月、研修を行い向上に努めていると思う  
 ・年間研修予定表を作成している  
 ・月に一回は研修がある  
 ・月に一度研修を行っている  
 ・年間計画を立て、計画に沿って月に1度必ず研修を行っている  
 ・年間計画を立て、計画通りに月1回は必ず研修を行っている

## 適切な支援の提供

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	100				
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	40	2	20	4	40
11	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	5	50			5	50
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	80			2	20
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	9	90			1	10
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	70			3	30
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	90			1	10
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	30	5	50	2	20
17	日々に支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	100				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	100				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	50			5	50

## 【改善目標、工夫している点など】

- 9
- ・職員で話し合いながらアセスメントを行いニーズや課題を分析してそれに沿って計画書の作成を行なっている
  - ・モニタリングや保護者アンケートを実施し、支援計画書を作成している
  - ・保護者からの話を聞いた上で、児童一人一人に合った支援計画書を作成している
  - ・保護者との面談、職員間での会議を行いその子にあった計画書を作成している
  - ・していると思う
  - ・月1回のケース会議を実施している
  - ・計画書の多重チェック
  - ・毎月ケース検討会議を実施し、保護者のニーズを取り入れて個別支援計画書を作成している
  - ・毎月のケース会議、モニタリング、保護者へアンケート実施、保護者面談、個別支援会議を実施し、それぞれの児童に合った支援計画を作成している
  - ・毎月のケース会議、年2回のモニタリング、計画書作成前の保護者へのアンケート実施、保護者との面談、個別支援会議を行い、ここに合った計画書を作成している
- 10
- ・年2回、全児童共通のアセスメントシートを活用しアセスメントを行なっている
  - ・分かりません
  - ・月一回ケース会議を行い支援に役立てている
  - ・使用していると思う
  - ・なし
  - ・わからない
  - ・毎月のケース検討会議を実施している
  - ・分かりません
  - ・現在、標準化されたアセスメントツールは使用していないが、今後導入予定
- 11
- ・日替わりでリーダーの職員が中心となり活動内容を提案し職員間で意見しながら立案している。また、長期休みの活動プログラムは全職員で検討し決定している
  - ・活動内容を決める時、職員間で相談・検討して決定する
  - ・朝のミーティングなどで共有し協力している
  - ・全職員で立案出来ている
  - ・リーダーの職員を毎日変えて、その都度相談しながら決めている
  - ・今は単独?
  - ・協力し合いながら出来ていると思う
  - ・平日はその日の活動のリーダーが中心となって職員で話し合いながら活動を考えている。長期休暇は職員間で話し合いながら決めている
  - ・平日の活動は担当職員が立案し、長期休暇の活動についてはチームで考えている
  - ・話し合いをすればもっと工夫できると思う
- 12
- ・適宜新しい活動を取り入れている
  - ・週案を立てながら活動プログラムを立案し、新しい活動を取り入れたり、内容を改良しながら固定化しないように工夫している
  - ・毎日、違う活動を行なっている
  - ・新しい活動を多く取り入れるよう努力している
  - ・いろいろ変えている
  - ・職員が新しい活動も取り入れながら工夫して行っていると思う
  - ・毎日異なる活動を設定している。また、同じ活動でも児童の状況を見ながら難易度を上げたりルールを追加したりなど工夫して実施している。
  - ・毎日リーダーが違う為、バランス良く色々な活動を取り入れている
  - ・同じ活動はなるべく期間を開けて行うようにし、時々、新しい活動も取り入れている
  - ・もっと工夫ができると思う
- 13
- ・個々の課題に応じて細やかな設定を行い、集団活動と個別活動を行っている
  - ・それぞれの児童に合わせた療育課題を設定している
  - ・平日、休日など週案を作成している
  - ・活動時間により変えている
  - ・何を行うか等、子供達が楽しめるような支援を考えている
  - ・児童らの自由な活動時間も設けながら集団活動、個別活動を組み合わせて細かくプログラムを設定し支援している
  - ・児童それぞれの来所時間や状況に応じて課題を決めている
  - ・長期休暇にはビジョントレーニングなどを取り入れたり、外出して体験型の活動を取り入れている
  - ・職員はもっとチームで相談できると良いと思う

- 14 ・集団活動がメインで活動しているが、個別も組み合わせで支援している
- ・個々の状況にあった療育課題を提供し、無理なく参加できるような集団活動を工夫しながら組み合わせで作成している
  - ・1人ひとりに合わせた個別活動、集団活動を組み合わせた計画書を作成している
  - ・個別支援計画書に基づいている
  - ・子供の状況に合わせて考えている
  - ・集団活動がメインとなっているが、状況に応じて個別対応が必要な児童は無理なく活動できるよう配慮できていると思う
  - ・日々の児童の様子や状況に応じて活動を行っているが、集団活動がほとんどである
  - ・個別活動、集団活動の両方を考えて計画している
  - ・個々の状態を把握していきたい
- 15 ・朝のミーティング時に1日の予定や活動内容と役割分担を全職員で確認している。参加できなかった職員にも周知できるよう、申し送り記録で確認できるようにしている
- ・朝のミーティングや申し送りノートで毎日できている
  - ・朝のミーティング時に役割を確認し、ホワイトボードや申し送り表などを活用してパートさに共有している
  - ・朝のミーティング、申し送りノートで確認し合っている
  - ・朝の打ち合わせを行っている
  - ・朝のミーティングや申し送りノートで確認している
  - ・毎朝ミーティングを行い確認している。勤務時間の都合で参加出来ない職員には申し送りノートや口頭で確認を行いその日の支援の把握が出来るようにしている
  - ・朝礼でその日の内容を確認し、午後から出勤の職員に関しては申し送りで内容を伝えている
  - ・毎日朝ミーティングを実施し、その日の支援について打ち合わせが行えているが、パートの職員全員まで申し送りができていない時がある為改善していきたい
  - ・申し送りを徹底させ 職員で同じように支援がしたい
- 16 ・決められた打ち合わせ時間は無いが、送迎終了後にその日の有事を話し、翌朝のミーティングで報告するようにしている
- ・振り返りは翌日朝のミーティングで行い、連絡や情報共有は都度グループラインを活用している
  - ・朝のミーティング時で統一している
  - ・次の日の朝のミーティングで行っている
  - ・勤務時間の都合で支援終了後に行えない事もあるが翌日の朝のミーティングの時間に情報共有を行なっている
  - ・職員間での話合い
  - ・必ずとは言えないが、何かあった際には情報提供するよう心がけている
  - ・支援終了後は送迎業務があり、その日にあったことなど打ち合わせをすることは難しいが、翌日の朝ミーティングで情報共有、振り返りを行っている
  - ・緊急な事についてはその日のうちに個別に報告等があるが、振り返りや気付いた点については、次の日の朝礼で共有している
  - ・職員で情報共有に努めている
- 17 ・正しく記録している
- ・経過観察記録をつけている
  - ・日々のケース記録にて確認している
  - ・児童の状況、どのような支援をしたかなど誰が見ても分かるように正しく記録するよう徹底している
  - ・計画書に沿って記録を取っている
  - ・スマホやタブレットの活用
  - ・経過観察記録をつけ、日々の支援を把握できるようにしている
  - ・毎日の児童の経過観察記録を行っている
  - ・担当者がケース入力し、ケース会議では支援について話し合っ改善している
  - ・児童の状況に応じて支援の仕方を工夫している



- 18 ・6ヶ月に1回必ずモニタリングを実施している  
 ・半年に一度モニタリング会議を実施している  
 ・月1回のケース会議にて確認している  
 ・年2回必ずモニタリングを行ない計画書の見直しをしている  
 ・半年に1回行っている  
 ・行っている  
 ・定期的に行い、都度判断している  
 ・1年に2回モニタリングを必ず実施している  
 ・半年毎にモニタリングを行い見直しを行っている  
 ・職員で情報共有に努めている
- 19 ・基本活動は全て組み込み支援を行っている  
 ・ガイドラインを見直して内容を確認したい  
 ・行なっている  
 ・児童の状況に合わせて複数組み合わせながら支援できている  
 ・わからない  
 ・行っている  
 ・ガイドライン総則を再度見直し、沿って適切な支援が行えるよう努めていきたい  
 ・分かりません  
 ・もっと工夫できると思う

## 関係機関や保護者との連携

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	90			1	10
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	90			1	10
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	60	4	40
23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	40			6	60
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	40	2	20	4	40
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	50			5	50
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	70	2	20	1	10
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	70			3	30
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	100				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してピアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	30	1	10	6	60

## 【改善目標、工夫している点など】

- 20 ・児童発達支援管理責任者が参加している
- ・児発管が参加している
  - ・児発管が参加している
  - ・主に自発管が出席している
  - ・わからない
  - ・児童発達管理責任者が参加している
  - ・児童発達支援管理責任者が必ず参加している
  - ・参加している
  - ・現在の形態で良いと思う
- 21 ・送迎時に学校での様子を確認している
- ・保護者から学校の予定表や下校時間の変更等の連絡を頂いている。また送迎の際に確認し情報共有を行うようにしている
  - ・LINEにて保護者に確認している
  - ・送迎時に必ず学校での様子を聞いたり事業所での様子を伝えたりしながら情報共有している
  - ・ラインでの情報共有
  - ・学校の会議等にも参加し、連携が取れていると思う
  - ・学校からの配布物や送迎時に確認し、利用予定表を元に連絡調整を行っている
  - ・下校時刻の連絡が保護者を通じてなので、事業所に変更の連絡が来ていないことがある
  - ・連携に努めていると思う
- 22 ・現在該当する児童は受け入れていない
- ・わからない
  - ・医療ケア児はいない
  - ・現在、医療的ケアが必要な児童の利用はない
  - ・受け入れていない
  - ・わからない
  - ・まだ必要な子は受け入れていない
  - ・医療的ケアが必要な児童は受け入れていない
- 23 ・必要に応じて会議や電話などで情報の共有を行っている
- ・わからない
  - ・連携している
  - ・都度必要に応じて情報共有している
  - ・全員は行えていない
  - ・わからない
  - ・分からないが、必要に応じて情報共有を行うのかなとは思う
  - ・そういった関係機関との共有の機会は少ないが、状況に応じて電話や情報共有を行っている
  - ・分かりません
  - ・情報を得る得るために必要なことなので、もっと情報共有できたら良い
- 24 ・現時点で該当する児童はいないが、移行する場合は情報提供出来るよう準備は出来ている
- ・わからない
  - ・卒業児はいないが、実施する予定である
  - ・現時点ではないが、今後必要時には情報提供出来る体制は整えている
  - ・事例なし
  - ・わからない
  - ・提供していると思う
  - ・現在、該当する児童はいない
  - ・まだ該当する児童がいない
  - ・要望があった場合にはしているのでもって良いと思う
- 25 ・専門機関との連携は出来ている
- ・連携をとっていると思う
  - ・連携はしていると思う
  - ・分かりません。
  - ・今後も引き続きできると良い
  - ・研修には積極的に参加している
  - ・わからない
  - ・わからない
  - ・状況や必要に応じて情報共有や連携はできていると思う
  - ・必要に応じて専門機関と連携できるように繋がりは持っているが、研修などの機会は無い

- 26 ・長期休暇の際には中高生のボランティアを受け入れ交流する機会を設けている
- ・今のところ、機会がない
  - ・プールを借りに行く事はあるが、子供達との交流はなかった。芋掘りは一緒に行った事があると
  - ・ボランティアを受け入れている
  - ・なかなか難しいと思うが機会があれば できると良い
  - ・ボランティアなどを受け入れて活動している
  - ・わからない
  - ・長期休みにボランティアを受け入れている
  - ・長期休暇等に積極的にボランティアを受け入れている
  - ・積極的にボランティアを受け入れている
- 27 ・機会があれば参加出来ている
- ・分かりません
  - ・必要に応じて参加している
  - ・参加していると思う
  - ・積極的に参加している
  - ・わからない
  - ・児発管が参加している
  - ・必要に応じて児発管が参加している
  - ・機会がある時は必ず参加している
- 28 ・利用日には必ず連絡帳と送迎時に事業所での様子を伝えている。また必要に応じて電話やLINE等で詳しく伝え、児童の共通理解に努めている
- ・電話や面談でいつでも話ができる状態になっている
  - ・LINEなどでも連絡を取り合い、日頃の状況も伝え合っている
  - ・連絡帳やLINE、送迎時に様子等を伝えている
  - ・連絡帳で知らせている
  - ・相談を強化して共有している
  - ・連絡帳やLINEを使って連携できていると思う
  - ・職員間で共有、状況把握し伝達事項があった際には送迎時や電話対応、LINEなどで伝えている
  - ・ラインでの情報共有
  - ・連絡帳や送迎時を利用して事業所での様子をお伝えしたり、必要に応じて対面や電話やLINEで話す時間を設けている
- 29 ・必要に応じて面談や電話等で支援している
- ・多分行っていない
  - ・保護者へどんな支援を行っているかは分かりません
  - ・していると思うので継続
  - ・ペアレントトレーニングが分からない
  - ・相談を受けた際など、必要に応じて保護者への提案や支援を行っている
  - ・わからない



## 保護者への説明責任等

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	10	100				
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	100				
32	父母の会の活動の支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	90			1	10
33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	100				
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	100				
35	個人情報に十分注意しているか	10	100				
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	100				
37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	2	20	4	40	4	40

### 【改善目標、工夫している点など】

- 30
- ・書面に沿って口頭で説明を行なっている
  - ・保護者に分かりやすいように伝えている
  - ・話し合いの際、説明していると思う
  - ・できていると思う
  - ・面談にて行なっている
  - ・面談で対応
  - ・面談時に書面を提示して対面で行っている
  - ・保護者面談の時間を設け、伝えている
  - ・契約時に対面にて書面を提示した上で内容を口頭で確認しながら丁寧に説明している。支援内容については、面談時に書面を提示し口頭で確認しながら丁寧に説明している
- 31
- ・電話や面談等で相談に応じている
  - ・相談があれば電話で応じ、必要あれば面談を行う体制になっている
  - ・行っていると思うが、内容は分かりません
  - ・面談や電話で行っている
  - ・できているので継続
  - ・午前中を利用して相談の機会を作っている
  - ・面談で対応
  - ・面談や電話で相談に応じている
  - ・面談時や電話相談にて児童の様子や状況を把握、理解した上で都度支援を行っている
  - ・必要に応じて面談や電話などで相談に応じている
- 32
- ・保護者会を開催した。また、児童と保護者が一緒に活動に参加出来る機会を設けた
  - ・年に1回は保護者参観日を設けている
  - ・保護者会を実施している
  - ・最低限していると思う
  - ・保護者会にて行なっている
  - ・わからない
  - ・2023年6月に保護者会を開催した
  - ・保護者会を開催し、保護者の意見や連携を行うことができています
  - ・保護者会を開催し、情報交換や連携の場を設けている

- 33 ・マニュアルを作成したり苦情対応の窓口を決めたりして真摯に対応している
- ・詳しく話を聞き迅速に対応している
  - ・必要な説明や謝罪を迅速に行っていると思う
  - ・できている
  - ・苦情相談窓口を設置し適切に対応している
  - ・LINE、電話、対面にて迅速に対応するよう心掛けている。また、内容を真摯に受け止め適切な対応をし、繰り返すことの無いよう職員間で周知している
  - ・面談で対応
  - ・迅速に対応できていると思う
  - ・正しく状況把握をし、迅速に適切に対応できている
- 34 ・毎月みらいてらす通信を発行している
- ・月に1回みらいてらす通信を発行している
  - ・毎月みらいてらす通信を発行している。長期休暇の際には休暇中の活動内容や準備物などの詳細が記載された通信も発行している
  - ・毎月、みらいてらす通信を作成している
  - ・できていると思う
  - ・みらいてらす通信を月1回配布している
  - ・月一回お知らせを配布しているそうです
  - ・毎月通信を発行し配布している
  - ・月1回みらいてらす通信を発行している
- 35 ・個人情報には十分注意している
- ・職員各自が気を付けている
  - ・個人情報管理は充分注意している
  - ・個人情報は慎重に扱っていると思う
  - ・個人情報等には十分注意し、適切に指導している
  - ・シュレッダー等で破棄
  - ・十分に注意している
  - ・個人情報の保護に努めている
  - ・職員に周知し、十分に注意している。定期的を確認する必要がある
- 36 ・視覚的ツール等を使用している
- ・視覚的支援など工夫しながら対応している
  - ・丁寧に理解しやすいように説明すること心掛けている
  - ・LINEにて連携している
  - ・個別に面談
  - ・児童に対して、視覚的ツールの活用や分かりやすい言葉選び等行っている
  - ・視覚的ツールやタイムタイマーを活用し配慮している
  - ・必要に応じて視覚的ツールを使用し分かりやすく伝える工夫をしている
  - ・児童に対して視覚的ツールを使用するなどの配慮をしている。保護者とはLINEや電話等で情報伝達をこまめに行なっている
- 37 ・イベント時や長期休暇などにはフラダンスチームやヨガ講師などを招待し児童が体験出来る機会を設け開かれた事業運営を図っている
- ・特に行っていない
  - ・コロナ等もあったので、行事に地域住民を招待することは出来ていない
  - ・月一イベントで外部から講師を招いたり、ボランティアを受け入れている
  - ・なかなか機会がないので、今後は考えていきたい
  - ・行事などに今後、招待したいと思う
  - ・地域との連携も意識していきたい
  - ・招待することが出来ていない

## 非常時等の対応

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	100				
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	10	100				
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	100				
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	70			3	30
42	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	100				
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	100				

### 【改善目標、工夫している点など】

- 38 ・マニュアルを作成し周知出来ている  
 ・事業所内研修を行っている  
 ・事業所内研修等で周知している  
 ・マニュアルを作成し研修も行っている  
 ・丁寧に知らせていると思う  
 ・希望があれば、いつでも閲覧できるようにしている  
 ・研修を行っている  
 ・周知できていると思う  
 ・周知している  
 ・マニュアルを作成し周知している
- 39 ・月に1度避難訓練を行い避難方法や対応の確認を行なっている  
 ・避難訓練を定期的に行っている  
 ・定期的に避難訓練を行い、いざという時のために備えている  
 ・毎月行っている  
 ・十分にできていると思う  
 ・月1回、避難訓練の実施  
 ・毎月避難訓練の実施  
 ・月に一度避難訓練を実施している  
 ・月に1度必ず避難訓練を行っている  
 ・毎月、様々な災害を想定しての避難訓練を実施している
- 40 ・虐待防止委員会を開催し研修も行なっている  
 ・事業所内研修を行っている  
 ・事業所内研修を行い学んでいる  
 ・虐待防止委員会を開いたり研修を行っている  
 ・できていると思う  
 ・年間計画にて年2回行なっている  
 ・虐待防止委員会を設置して、研修を実施している  
 ・定期的に研修を行っている  
 ・虐待防止委員会を設置し研修も頻繁に行っている  
 ・研修を行っている

- 41 ・現在該当する児童はいないが、身体拘束に関する研修は行っている
- ・必要な場合には、規則に則るようになっているが、代替方法を探すように努力している
  - ・研修を行い、理解した上でしている
  - ・いざという時、適切に対応できるよう心掛けている
  - ・わからない
  - ・身体拘束についての研修を実施しているが、保護者にどのように説明しているのか分からない
  - ・身体拘束の予定は無いが、身体拘束について書類を整備している。また身体拘束適正化委員会2回、研修2回を実施している
  - ・現時点で身体拘束が必要な児童はいないが、身体拘束委員会を設置したり身体拘束研修を行いシミュレーションを行っている
  - ・身体拘束委員会を実施し、職員で話し合いを行っている
- 42 ・アレルギーがある場合は保護者と確認をとるようにしている
- ・入所時と年度始めにアレルギー調査票の提出をお願いし確認して対応している
  - ・保護者へ事前にアレルギーの調査表の提出をお願いしている。また調査表以外でも保護者からの連絡があった際には全職員へ周知しすぐに対応している
  - ・指示に従い対応している
  - ・保護者と情報共有・確認することを心掛けている
  - ・アレルギーには十分注意し、利用者アレルギー表を作成している
  - ・児童のアレルギー一覧の作成
  - ・提供するおやつの内容を配慮している
  - ・アレルギーについてまとめた表を作成したことで直ぐに確認できるようになった
- 43 ・ヒヤリハットを職員1名、月1件以上を提出を義務化し、ヒヤリハット会議を月1回開催し改善している
- ・毎月職員1人1件以上ヒヤリハット提出を行なっている。特に重要な事例に関しては毎朝のミーティングの際に口頭で報告したり会議の際に書類にて共有したりしている
  - ・ヒヤリハットがあった場合は朝礼で共有している
  - ・日常的にヒヤリハット報告を行い共有している
  - ・職員1人毎月1件以上を作成している
  - ・情報共有に努めている。
  - ・ヒヤリハットの情報共有
  - ・朝のミーティングで前日のヒヤリハット事例を挙げ、報告書を作成して共有できている
  - ・毎月ヒヤリハットを必ず提出し、ヒヤリハット会議を実施した上で共有している
  - ・ヒヤリハット報告書を提出し、職員間で情報共有して決定事項を設けて対策実施を行っている

## 《 今後、改善を図っていく点 》

- ピアレントレーニングの知識を理解し支援できるようできるように研修が必要
- 外部研修への参加の機会を増やしていきたい  
また、事業所内の職員研修を通じて各マニュアルの再確認を定期的に行なっていく
- 保護者会の開催や、保護者や地域との交流の機会を設ける
- 感染防止対策委員会の定期的開催を実施し、引き続き感染症対策に努める
- 標準化されたアセスメントツールを使用について検討
- 自己評価結果の公開方法や第三者による外部評価について、職員への周知の徹底